

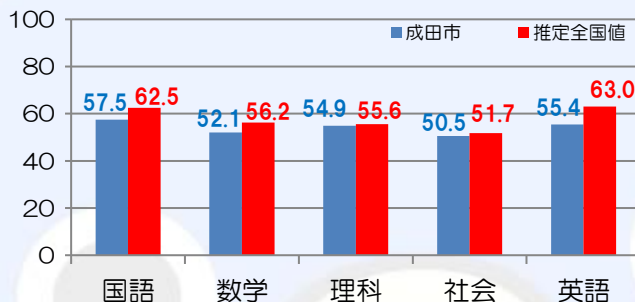
令和7年度成田市学力調査の結果について【中学2年生】

【成田市学力調査・実施概要】

- 1 実施日 令和8年1月9日～19日
- 2 実施教科 国語、数学、理科、社会、英語

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部であることを留意願います。

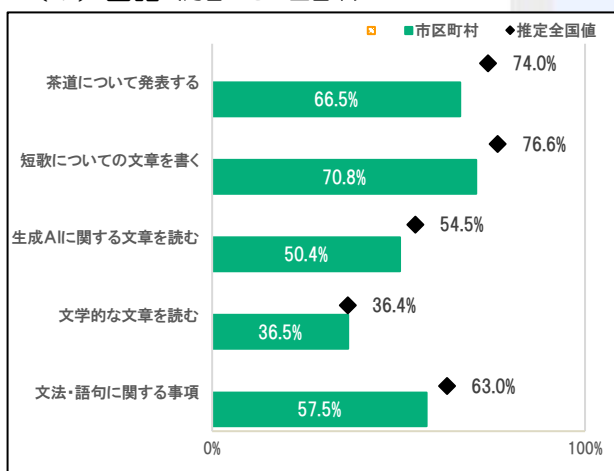
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
4 (3)	文章の表現の効果について考えている。 ＜文学的な文章を読む＞	53.0	50.8
5 (2)	文字の大きさ、配列について理解している。 ＜文法・語句に関する事項＞	80.1	73.8

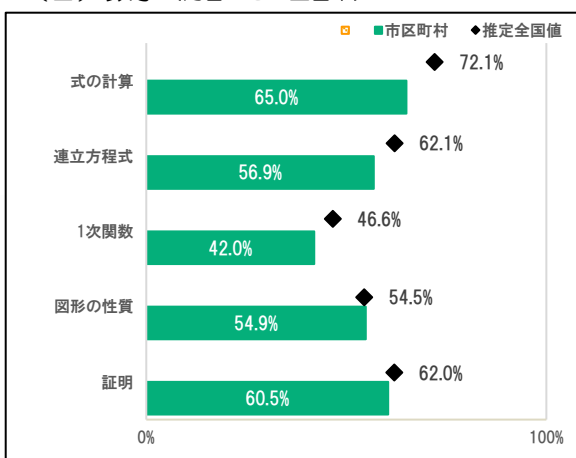
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
1 (2)	互いの立場や考えを尊重しながら話し合っている。 ＜茶道について発表する＞	37.3	52.0
2 (1)	情報と情報との関係について理解している。 ＜話の内容を聞き取る＞	42.8	63.2

【国語・力を入れた学習】

文章表現の効果捉える力や文法等に関する事項は概ね良好な結果が得られましたが、「話す・聞く」の領域には課題があります。登場人物等の相関関係や背景を正しく捉える力を養うために、相手の立場を尊重しながら、聞き取った情報を論理的に整理することが大切です。

(2) 数学 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
12 (1)	多角形について、正しい内角の和を求めることができる。＜図形の性質＞	80.5	72.2
13	合同な図形について、正しい説明を選ぶことができる。＜証明＞	62.1	60.6

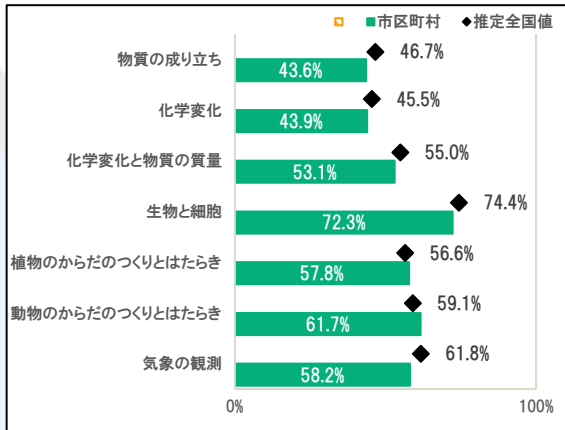
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
1 (1)	2つの文字を含む式について、式の値を求めることができる。＜式の計算＞	42.8	55.6
10	直線とx軸、y軸に囲まれた三角形の面積を求めることができる。＜1次関数＞	26.2	36.6

【数学・力を入れた学習】

「式の計算」や「1次関数」では、基礎の定着と図形のつながりを理解することが大切です。代入操作の確実な習得に加え、グラフと図形の面積を関連付けて解く学習に力を入れましょう。ICTも活用し、「グラフの意味」を視覚的に捉え、図や座標と結びつけることでさらに理解が深まります。今後は個々の習熟度に応じた「学びの調整」を行い、数学的な思考力の着実な育成を図りましょう。

(3) 理科 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
7 (3)	顕微鏡の正しい使い方を身に付けている。〈植物のからだのつくりとはたらき〉	77.3	72.2
10A (2)	スポンジのへこみ方の違いは圧力が異なるために生じることを理解している。〈植物のからだのつくりとはたらき〉	80.3	71.3

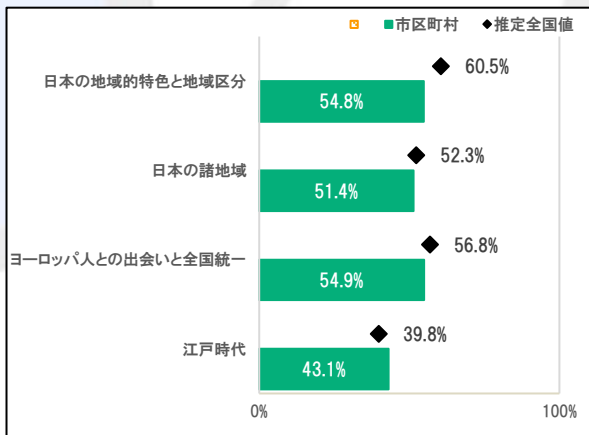
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
10A (1)	露点について理解している。〈気象の観測〉	63.6	72.5
10A (1)	湿度を求めることができる。〈気象の観測〉	29.8	39.5

【理科・力を入れたい学習】

気象の観測の単元では、露点や湿度を実験結果から求めていくことに課題が見られました。重要語句の理解だけでなく、実験結果をどのように活用していくかについて理解を深めていくことが大切です。

(4) 社会 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
2 (1)	九州地方の主な地形について理解している。〈日本の諸地域〉	46.2	34.7
4 (6)	江戸時代の三都について理解している。〈江戸時代〉	56.1	48.0

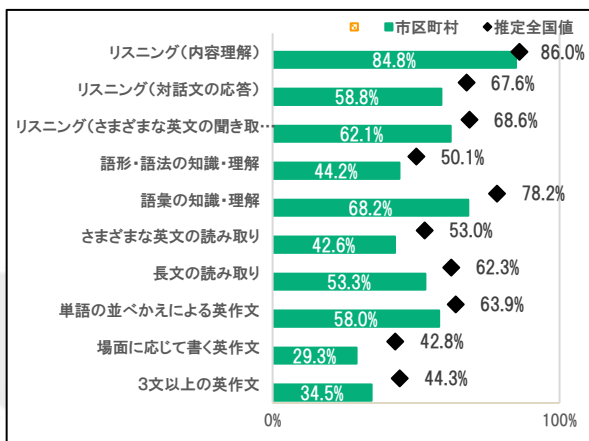
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
1 (3)	日本国内の交通の様子に関する理解をもとに、複数の資料に着目して考察している。〈日本の地域的特色と地域区分〉	33.1	46.6
2 (3)	九州地方、中国・四国地方、近畿地方にある自然環境や産業の特色について理解している。〈日本の諸地域〉	54.3	64.5

【社会・力を入れたい学習】

地理的分野については、日本国内の交通網の考察、産業と人口の問題、諸地域の特色について理解し、地図や統計グラフ、写真などの複数の資料を関連付けながら、自分の力でまとめてみましょう。歴史的分野については、政策の背景や事象との関連付け、資料の読み取りをとおして、自分の言葉で説明できるようにしましょう。

(5) 英語 (内容ごとの正答率)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
3	日常会話課題について聞き、要点を聞き取っている。〈リスニング(さまざまな英文の聞き取り)〉	96.4	96.5

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市 (%)	国 (%)
2 (1)	許可を求められる対話を聞き、適切に回答している。〈リスニング(内容理解)〉	49.7	63.1
5	対話から必要な情報を聞き取り、資料をもとに英語で答えている〈語形・語法の知識・理解〉	41.5	51.2
8 (3)	英文を聞き、必要な情報を把握して、適切に回答している。〈リスニング(さまざまな英文の聞き取り)〉	31.7	43.7

【英語・力を入れたい学習】

会話をする際に、英語が使われている場面や状況を捉えた上で質問したり答えたり、会話を続けたりする練習をしてみましょう。「読む」領域では、全体的な話の流れやキーワードをつかみ、問いに答えることが大切です。国語科の学習と同様に、文章全体の概要、話の中心、キーワードをつかむことや形容詞 that 等が指す内容は何か、表やグラフとどう関連しているかなど、大事なことを落とさず読む練習をしましょう。タブドリやデジタル教科書も活用しながら自主学習しましょう。